

## 免震エキスパンションジョイントガイドライン (初版1刷、2刷)

## 正誤表

ページ	誤	正
P2-1	解説文の最下段、「(1) 損傷状態の定義」の前 『 定めるた。 』	『 定めた。 』
P2-2	下から 13 行目 『 ここにいて 』	『 ここにおいて 』
P2-3 P4-15	表 2.1.2、表 4.4.1 B 種の確認方法の欄 『 設定可動量まで損傷しないことを加振台試験により確認する。 』	『 設計可動量まで損傷しないことを加振台試験により確認する。 』
P4-14	図 4.3.15 天井部免震 Exp.J 『X 方向：折れ曲り式 Y 方向：ヒンジ伸縮式』	『X 方向：スライド式 Y 方向：レールスライド式』
P4-14	図 4.3.16 天井部免震 Exp.J 『X 方向：折れ曲り式 Y 方向：ヒンジ伸縮式』	『X 方向：片側せり上がり式 Y 方向：スライド式』
P4-14	3) X 方向： 『両側せり上がり式 (片側レール)』	『方向：固定側せり上がり式』
P4-14	図 4.3.17 天井部免震 Exp.J 『X 方向：折れ曲り式 Y 方向：ヒンジ伸縮式』	『X 方向：固定側せり上がり式 Y 方向：レールスライド式』
P4-14	図 4.3.18 天井部免震 Exp.J 『X 方向：折れ曲り式 Y 方向：ヒンジ伸縮式』	『X 方向：両側せり上がり式 Y 方向：スライド式』
P5-1	図 5.1.1 施工管理フロー チェック事項欄 9 行目 『際作者』	『製作者』
P5-1	図 5.1.1 施工管理フロー 施工者欄 『維持管理要領書作成』	『削除』
P5-3	(8)製品受け入れ予定日の決定と荷受け・荷卸し 4 行目 『免震工事管理責任者』	『免震工事責任者』